

三〇周年記念事業 “座談会”開催される。

六月五日（土）、神田学士会館で、村研三〇周年を記念して、創立時から村研の発展に貢献された会員を迎えての座談会を開催いたしました。出席された会員は、内山政照、小池基之、中村吉治、内藤莞爾、福武直でした（ご都合により喜多野清一、余田博通会員は欠席でした）。

座談会は、安孫子麟、高山隆三、安原茂会員を司会者として、(一)村研発足の経緯と状況 (二)村研と各会員とのかかわり (三)農村の現状をどうみるか (四)村研三〇年の評価と今後の課題といった順序で、運営され、各会員から積極的なご発言があり、村研三〇年を節目として整理する意義のある座談会でした。

事務局では座談会の記録を村研通信特別号として会員の皆様にお配りできるよう只今準備をすすめております。